

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	東京都西東京市田無町 4-1-61
園名	Nicot 田無

1. 活動のテーマ

<テーマ>

音楽

<テーマの設定理由>

園の強みとして、音大出身の職員がいることと、プロの音楽家とのコネクションが挙げられるのでこれらの恵まれた条件を最大限に発揮すべく音楽を探究のテーマとして設定。

2. 活動スケジュール

7~8月

園の強みとして、音大出身の職員がいることと、プロの音楽家とのコネクションが挙げられるのでこれらの恵まれた条件を最大限に発揮すべく音楽を探究のテーマとして選ぶ。

打楽器(カスタネット、鈴、 トライアングル)に触れる。

9月

「よい演奏とは何か」「よい音とは何か」

10月

必要な楽器を購入する。ピアノ、ハンドベルに触れる。

11月プロの音楽家を講師として招聘する。

グランドピアノミニを購入し、音楽に触れる。

12月 歌指導。

1月

キーとなる活動について、活動の様子を写真やビデオに収める。

2月

キーとなる活動のあとに、職員と外部のリソースを交えた振り返りを行う。活動の様子は園内の掲示やブログなどで保護者や地域の方と共有する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

必要な楽器を購入し、プロの音楽家を講師として招聘した

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

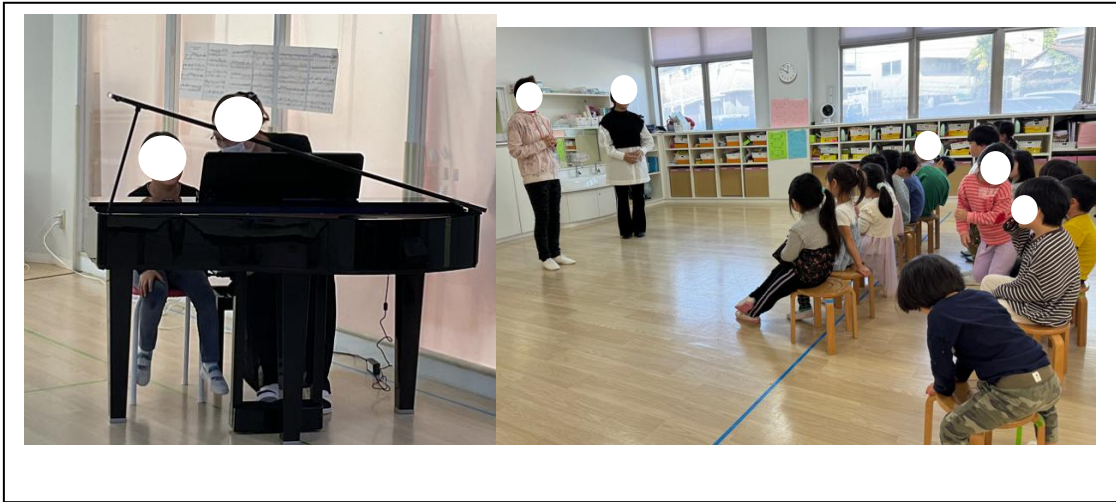
お子様たちの楽器は音がするの？音が出るものは何か？から始まり、打楽器（鈴、カスタネット、ハンドベル）に触れ、音色を楽しんだ。そこから、音符に触れ、自分で演奏ができるピアノにも興味を持ち、ハンドベルにも触れた。

運動会でパフォーマンスをした「cosmos」の曲から、音楽に興味を持ち、グランドピアノに触れ、音の違いや、音の音域を知る事が出来た。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

音楽って何？音ってどこから出るの？そこから、音のでる打楽器（鈴、カスタネット、ハンドベル）に触れる事ができた。そこから、音符に興味や関心を持ち、メロディーになる事を知り、歌で表現する喜びを知った。そのため、元宝塚のお二人の歌指導により、さらに歌のパフォーマーが広がり、その発展から発表会で保護者に曲目は運動会で披露した「cosmos」の曲で合唱、独唱、手話で歌を表現する事が出来た。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

お子様たちが、様々な楽器に触れ、ピアノに興味を持ち、ピアノを習い始めたお子様もいた。

元宝塚歌劇団の講師の方のいろいろなパフォーマンスを観せていただき、様々な音の変化を知る事で、将来の夢へと繋がった。